

令和3年度 年間指導計画（1年保育 5歳児）		尾道市立三幸幼稚園			
期	1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～10月）	4期（11月～12月）	5期（1月～3月）
	○園生活に慣れ、友達を意識しながら好きな遊びを楽しむ時期	○友達とのかかわりを広げ、色々な活動に取り組むようになる時期	○友達と協力して活動を展開させていく時期	○自己を発揮しながら友達関係を深め、共通の目的に向かい活動をする時期	○生活に見通しをもち、主体的に活動をすすめていく時期
幼 児 の 姿	○新しい環境に期待をもちながらも緊張したり不安になったりする。 ○戸外で気の合った友達と固定遊具を楽しむ。 ○周りの友達に関心を示しながら一人遊びを楽しんだり友達と一緒に好きな遊びを楽しんだりする。 ○友達や教師と一緒に春の自然物を集めて、ごっこ遊びを楽しむ。	○遊びや生活の中で自分から意欲をもって過ごし、思い切り身体を使って戸外遊びやごっこ遊びを気の合う友達と楽しんでいる。 ○栽培物や草花・生き物などに関心をもち世話をしたり生長に気付いたりする。 ○気の合う友達と遊びを楽しもうとするが、思いが食い違ったり伝わらなかったりすることがある。 ○友達と一緒に土や水の性質に気付き、繰り返し試して遊んでいる。	○様々な体験を通して自信をもちはじめ、みんなの前で表現する楽しさを感じたり自分なりの目標をもって頑張ろうとしたりする。 ○自然物を遊びに取り入れたり秋の虫に興味を示し図鑑などを使って飼いや扱い方を調べたりする。 ○遊びの中で、自分なりのイメージをもって遊んだり、そのイメージを実現させたりすることに楽しさを感じている。 ○生活経験やごっこ遊びが広がって、友達との会話が盛んになり、豊かな言葉で表現したり人の話を聞こうとしたりするようになる。	○固定遊具や運動遊びを繰り返す中で、友達とコツややり方を伝え合い、一緒に挑戦している。 ○秋の自然物を遊びに取り入れながら、友達と工夫してごっこ遊びを楽しむようになる。 ○友達と目標に向かって一緒に遊びを楽しむが、言葉を使って相手にわかりやすく伝える難しさを感じている。 ○友達と思いや考えを出し合いながら、遊びをすすめていく中で、お互いの思いに気付き、折り合いをつけようとするようになる。	○運動遊びや生活に見通しをもち、困難なことでも最後まであきらめずにやり遂げようとする。 ○小学校生活へ期待をもち園生活の中でも自信をもって主体的に取り組むようになる。 ○友達と活動をする中で、目的を共有したり工夫したり協力して意欲的に活動し、クラス全体でやり遂げる充実感を味わうようになる。
○ ね ら い ・ 内 容	○身近な自然や動植物に関わり、五感を使って楽しむ。 ○喜んで登園し、好きな遊びを教師や友達と一緒に楽しむ。 ○入園した喜びを感じ、自分から身近な人や環境にかかわる中で、伸び伸びと園生活を送る。 ・新しい環境に慣れ、生活の仕方や習慣を身につける。 ・気の合った友達や教師とのかかわりを通して周りの人に親しみをもつ。 ・みなと祭や運動会を見守ってもらい、家族から愛されていることに気付き、家族も自分も大切にしようとする気持ちをもつ。 ・パンジーやナデシコをままごと遊びに取り入れて自分から発見を楽しんだりする。 ・遊びの中で楽しかったことや嬉しかったことを振り返りの場で自分なりの言葉で伝える。 ・感じたことを自由に描く、作るなどして遊びに使って表現を楽しむ。 ・十分に体を動かして遊び、自分から食事をすることを楽しむ。	○夏の植物や生き物を遊びに取り入れ、自分なりに気付いたり発見したりすることを楽しむ。 ○自分の思いを言葉で伝えながら友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ○自分の力を発揮し運動遊びや好きな遊びをじっくりと楽しむ。 ・思いきり体を動かして遊ぶことを喜び、試したり挑戦したりする。 ・身近な事象や生態に関心をもち調べたり繰り返し試したりする。 ・自分の思いを伝えると共に、相手の気持ちを分かろうとする。 ・歌詞やその世界を思い浮かべたりして、歌うことを楽しむ。 ・日本の伝統行事に関心をもち、製作をしたり飾ることをイメージしたりして遊ぶ。 ・友達が楽しんでいる遊びに興味を示して、一緒に遊ぶようにとする。	○秋への移り変わりに興味をもち繰り返し遊ぶ中で、様々な方法で表現することを楽しむ。 ○自分の思いを相手に伝えたり相手の思いを受け入れたりしながら一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ○運動遊びに興味をもち意欲的に体を動かしたり挑戦したりすることを楽しむ。 ・友達と一緒に体を十分に動かして遊ぶ中で、自己を発揮し自信や意欲を高める。 ・友達と一緒に遊びや生活をする楽しさを知る。 ・共通の目的に向かって友達と話し合ったり作ったりする楽しさを味わい意欲的に活動する。 ・自然の変化に関心をもち、気付いたり感じたりしたことを遊びに取り入れ色々な方法で表現する。 ・体験したり、感じたりしたことを言葉で表現し、相手との対話を楽しむ。 ・自然物を使ってイメージしたものを作って遊びを広げていく。 ・友達と色々な歌をうたったり、曲の感じやリズムの変化を楽しむ。 ・友達と気持ちを合わせる心地良さや協力して活動をする楽しさを味わう。	○秋から冬への自然の変化に気付き、遊びに取り入れながら遊ぶ中で、大小・形・数量への関心をもつ。 ○友達と思いや考えを出し合って、イメージを共有したり広げたりしながら遊びを深めていく楽しさを味わう。 ○友達と一緒にいろいろな運動遊びに意欲的に取り組み、ルールを守って遊ぶ楽しさを味わう。 ・友達と考えを出し合い、互いの良さを受け入れて遊びを楽しむがすすめていく。 ・自分なりの目標に向かってすすんで友達と一緒に運動遊びを取り組もうとする。 ・健康な体づくりに関心をもち、早寝早起きの正しい生活習慣を整えようとする。 ・共通の目的に向かってクラスで協力して活動をする中で、充実感や満足感を味わう。 ・自然の変化に興味をもち、調べたり遊びに取り入れたりするなど関心を広げる。 ・相手の話を最後まで聞き、わかりやすく伝えようとする。 ・お世話になっている地域の方達に感謝の気持ちを込めて、自分達なりの音楽や文字などで表現する。 ・友達と共通の目標に向かい、気持ちを合わせ協力して活動をする楽しさや達成感を味わう。	○身近な生活に必要な事物や自然事象に興味をもって関わったり、考えたりして生活を広げていく。 ○友達といろいろな活動に取り組みながら、言葉で伝え合うなど豊かに表現し合い互いの成長を喜び認め合う。 ○1年生になる自覚と喜びを感じ自信をもって行動し、協力して遊びや生活を進めていく充実感を味わう。 ・寒さに負けず、十分に体を動かしいろいろな運動遊びに取り組む。 ・危険な場所や遊び方などが分かり、自分たちで安全を考えながら遊ぶことができる。 ・就学への期待を膨らませ何事にも意欲的に取り組む。また、生活に見通しをもち、自分達で遊びを進める充実感を味わいながら園生活を満喫する。 ・友達と一緒に取り組むことで、協力して遊びや生活を進めていく楽しさを感じる。 ・冬の事象に関心をもち遊びに取り入れ、春の訪れなど季節の変化に気付き感動を味わう。 ・文字や数に興味を示し遊びに積極的に取り入れる。 ・集団の中で一人一人が、自分のもっている力を十分に発揮し、満足感や達成感を様々な方法でじっくりと表現する。
○ 環 境 構 成 ★ 教 師 の 援 助	○自分の思いを教師や友達に話したり、相手の話に耳を傾けたりできるよう、ゆったりとした時間設定や雰囲気づくりをする。 ○一人一人の遊びが深まるように、興味や関心に応じた用具の種類や材料を用意するなど環境の充実を図る。 ○活動に見通しがもてるように、ホワイトボードやカレンダーに予定や時間などを掲示する。 ★安心して園生活を送られるように一人一人の思いを受け止め、スキンシップや言葉かけを行う。 ★身近な動植物に親しみがもてるように、園庭に咲いているオオイヌノフグリやシロツメクサなどの草花やダンゴムシやテントウムシなどの虫にかかわろうとする幼児の思いに共感する。 ★教師も遊びに加わり楽しさを共有する中で、子供一人一人の興味関心をみとっていく。 ★のびのびと安定した気持ちで生活が送られるように温かく受け入れる。	○自然や小動物などに興味・関心がもてるように、身近な地域の自然や生き物と触れ合える機会を設ける。 ○相手の気持ちを感じたり友達を意識したりできるように、遊びの環境を整え遊びの姿を見守る。 ○天候を考慮しながら、安心して遊ぶことができる環境を設定し、遊びの様子を見ながら子供と一緒に構成をしていく。 ○気付いたり発見したりしたことが、目で見ても感じられるように、写真やコメントを掲示して振り返れるようにする。 ★クワガタが集まる木の周りを探しやすいように整えて自然を大切にしていって教師の姿を見せていく。 ★遊びの中で、なるべく密にならないようにテラスの活用を工夫し、遊びが楽しめるようにする。 ★目標に向かって挑戦する姿を認めたりできたことを一緒に喜んだりして自信がもてるようにする。 ★感じたり感動したりしている姿に共感し、表現する楽しさや思いを共感する嬉しさが味わえるようにする。 ★友達と一緒に活動を楽しめるよう、物的・空間的な環境の構成と時間の配慮をする。	○秋の空や雲の様子、気温変化などを感じ関心がもてるように子供の気付きや発見を瞬時に表示できるように環境を整えておく。 ○遊び後の振り返り時間を充実させるために場を設け、話しやすい雰囲気づくりをしていく。 ○運動遊びに挑戦している写真を掲示したり跳んだ回数を記入したりして、繰り返し挑戦する意欲に繋がるようにする。 ★子供一人一人が主体的に遊びや活動が楽しめるように、興味を捉えて遊びのきっかけとなるように見守るようにする。 ★身近な自然物や生き物に興味を示し、自分達で調べようとする姿を見守り、驚きがより深い観察や発見につながるように共感したり一緒に調べたりする。 ★友達の気持ちを理解して遊びが楽しめるように、一人一人の考えを受け止め、子供の様子を見ながら伝えきれない部分は代弁していく。 ★個の目的に向かって自己発揮している姿を捉え、具体的な場面や行動を友達へ紹介し、クラス全体の気持ちを高めていく。	○目的に向かって友達と考えたり工夫したりしている姿を見守り、遊びに必要な物を子供と一緒に整えていく。 ○身体全体で自然にふれ、自然の中での遊びが心地よく感じられるような場や機会を設ける。 ○遊びを通して文字や数字に触れる機会をもち、無理なく興味をもって楽しんで遊ぶことができるように準備をする。 ★教師も自然に関心を示し、園周りの自然環境の変化に気付き、子供へ知らせる遊びに取り入れられるようにする。 ★運動遊びに、慣れたころに危険につながらないように見守り、継続できるようにしていく。 ★グループでの遊びを紹介したり問題点をクラスで話し合ったりするなど、子供同士のつながりを更に深めることができるように、子供の姿を見守り、困ったときには助言するようにする。 ★アイディアを出し合いながら遊び方やルールを考えている姿を見守り、自分達の遊びに満足したり充実感が味わえたりするように、励ましたり支えたりする。 ★自己発揮し友達と一緒に活動する楽しさを感じながら、興味や関心を広げている幼児の姿や気持ちに共感すること、より一層、意欲が高められるように関りをもつ。	○就学に向けて期待が高まるように、園生活のリズムを整えたり交流の場を設けたりする。 ○文字や数字に興味をもち、遊びが広がるような写真を掲示したり活動に繋がるような工夫をしたりする。 ○自然とふれあうチャンスを大切に、試したり発見したり考えたりする楽しさを十分に味わいながら、科学的の芽生えを培う環境を工夫する。 ○友達と遊ぶ楽しさを味わい、自分達で見通しをもって遊びをすすめていくことができるように、発達や計画に合わせ子供と一緒に環境を整えていく。 ★遊びを楽しむ中で、友達を意識しながら伝えたり聞いたりして友達の存在を大切にしようとする。 ★園生活をクラス全体で振り返り、仲間という楽しさや、クラス全体がつながっている心地よさを味わうことができるようにする。 ★今までお世話になった人たちへ感謝の気持ちを表すことができるように思いを言葉で伝える場を設け一人一人の内面が育つようにする。 ★目当てに向かって、がんばりカードやいろいろなやり方のヒントになるような掲示物を用意し、子供達が主体的に遊べるように今の興味を知って、意欲的に取り組むことができるようにする。
生 活 の 流 れ	・砂場遊び（型抜き） ・砂を使ったごちそう作り（ケーキ） ・小動物を飼おう（カメ、エビ） ・運動会の踊り、競技、かけっこ ・製作遊び（アイテムづくり、ごちそう作り） ・ごっこ遊び（お家ごっこ） ・室内遊び（サーキット）	・砂場遊び（山・穴ぼりカメの遊園地） ・固定遊具（鉄棒、太鼓橋） ・草花遊び（ジュース作り） ・ソフト積み木（家ごっこ） ・どろだんご（土遊び・さら粉作り） ・小動物を飼おう（エビ・カメ・テントウムシ・クワガタ） ・ごっこ遊び（おどり） ・折り紙遊び（カエル・七夕飾り） ・鬼ごっこ（おにごっこ） ・石けん・泡遊び・シャボン玉	・木の葉や木の実で遊ぶ（アクセサリー・どんぐり転がし・ごちそう作り） ・発表会ごっこ（言語表現・運動遊び） ・草花遊び（ジュース作り） ・セミ取り・紙飛行機とばし ・小動物を飼おう（エビ・コオロギ・バッタ・カダヤシ） ・運動遊び（鉄棒・とび箱、フープ、縄跳び・雲梯） ・ごっこ遊び（鬼ごっこ） ・ボール遊び（ドッジボール・サッカー） ・製作遊び（カメラ・家・虫の遊園地）	・木の葉や木の実で遊ぶ（ジュース作り・お菓子作り） ・ドッジボール ・雲梯・縄跳び・鉄棒・タイヤ跳び・月鬼ごっこ ・イス取りゲーム ・栽培物(ラディッシュ、ヒヤシンス) ・わなげあそび・くじ引きクイズ	・縄跳び・長縄跳び・ドッジボール ・固定遊具（鉄棒、のぼり棒、雲梯、タイヤ跳び） ・ごっこ遊び（水おに） ・氷つくり・温度調べ ・昔遊び（かるた、すごろく、コマ回し、羽子板、あやとり・けん玉） ・投げゲーム・お話遊び
行 事	入園式(4/9)給食開始（4/12）参観日(4/16) 耳鼻科健診(4/19)眼科診断(4/22) 誕生会(4/28・5/26)遠足(4/30)内科健診(5/6) お花の教室(5/7)運動会(5/23)	避難訓練(6/5) 歯科健診(6/3) 参観日(6/18) 七夕会(7/7) サッカー教室(6/17・7/15) 終業式(7/20) 個人懇談(7/21) お花の教室(6/3・7/1) 誕生会(8/20)	始業式(9/1) お茶の教室(9/2) 避難訓練(9/3) 参観日(9/17) 誕生会(9/23) 遠足(10/1) 発表会（10/16)	参観日(11/5) 避難訓練(11/6) クリスマス会(12/15) 終業式(12/23) 個人懇談(12/24) お茶の教室(11/4・12/2) 誕生会(11/29・12/16)	参観日(1/15・2/10) 避難訓練(1/19) 誕生会(1/21・3/2) サッカー教室(1/29) お茶の教室(1/12)ひなまつり会(3/3) お花の教室(2/4・3/4) 修了証書授与式(3/18)
学 校 保 健 計 画	・健康診断（耳鼻科・歯科・内科・眼科・検尿） ・戸外遊びの後は、手洗い、うがい、消毒をこまめに行う。 ・天候の気温差により、衣服の調節や水分補給を適宜行う。	・歯の健康に興味がもてるよう紙芝居を読んだり丁寧な歯の磨き方を知らせたりする。 ・熱中症対策で水分をしっかり摂ることや、汗の始末をするなどの大切さを知らせる。 ・水遊びやプールの健康カードを用意する。	・長期休業後には生活リズムを取り戻し見直しをする。 ・水分補給や休息をする時間確保、衣服調整の大切さなどを知らせ、自分でできるようにする。 ・流行する感染症予防にマスク着用をする。	・感染症予防をし、手洗い・うがいの仕方などの大切さを知らせる。 ・就学時健診を機に、個々の子供に合わせて、就学に向けて必要な習慣や準備などを保護者と確認をしていく。	・流行性の疾患を予防するために、手洗いうがい、アルコール消毒の必要性を伝えていく。 ・適度な換気をして、子供達の体調管理に配慮する。
学 校 安 全 計 画	・園内外の環境や遊具の点検、整備、清掃をする。 ・園内の安全な生活の仕方について指導する。 ・災害、緊急時の連絡方法や避難訓練を確認する。 ・コロナウィルス感染拡大防止の情報を職員間で共有し、対策に努める。	・プールでの約束を徹底するとともに、安全面、衛生面の管理をする。 ・雨天時の安全な生活の仕方を指導する。 ・災害時の危険を知り、合図や指示に従って安全に行動する。 ・避難訓練（一斉防災訓練）に参加する。	・防災の日をきっかけにし、災害時の避難の仕方や命の守り方を再確認する。 ・避難訓練（火災）に参加する。 ・遊具や用具の安全な使い方や片付け方を指導する。	・避難訓練（地震）に参加する。 ・交通安全教室を行い、交通ルールの理解の場を設ける。	・道路の歩き方や交通ルールを再確認し、安全への意識をもたせる。